ヨド大型倉庫 框ドア組立説明書

●施工前にこの組立説明書を必ずお読みください。

梱包組合せ表

梱包数
1
1
1
1
1

前準備

框ドアを取り付ける部分の胴縁・水切りは下図の通り現場 カット、調整をしてください。

また框ドアを取り付ける部分と、その対面のブレースは取り 付けません。

現場カット、調整の位置は、壁の施工精度によって誤 差が生じます。本体組説12壁の注意文を参照し、正 しく施工してください。

胴 縁

下から3本目までを下図の寸法でカットします。

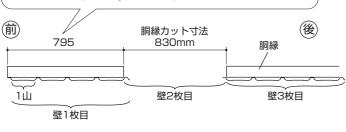


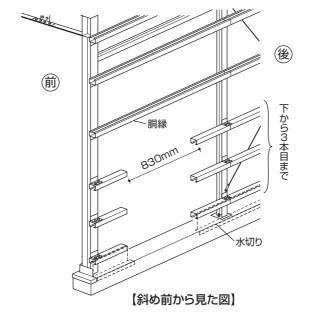
胴縁の本数は機種によって異なりますが、カットする 本数は同じです。

【平面図】前から2枚目の壁に取り付ける場合



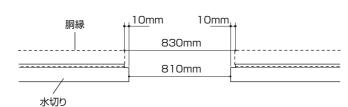
取り付け位置を壁1枚ずらす場合はこの寸法から +800mm、1山分ずらす場合はこの寸法から200mm ずらした寸法になります。

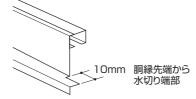




水切り

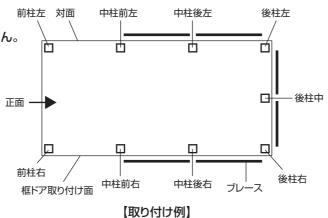
胴縁先端に水切りの立ち上がりが合うようにカットします。 その際に水切り端部は10mm出るように加工します。





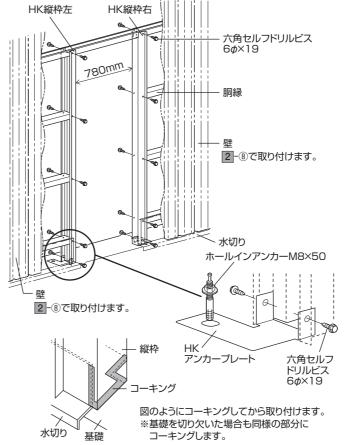
ブレース

框ドアを取り付ける部分とその対面はブレースを取り付けません。



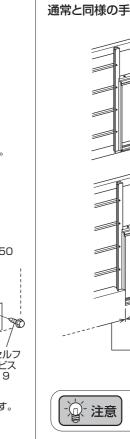
スチール枠の取り付け

- ①HK縦枠を胴縁に取り付けます。水切りも同時に固定します。
- ②HK縦枠の下端にHKアンカープレートを取り付けます。 ホールインアンカーM8×50でHKアンカープレートを基礎に 固定してください。



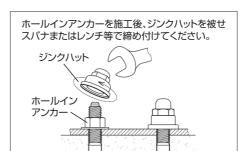
使用ボルト ①六角セルフドリルビス6φ×19 ②六角セルフドリルビス6φ×19 ホールインアンカーM8×50

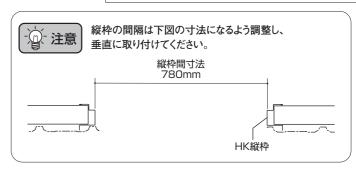
- 基礎を切り欠いて高さを調整する場合
- 基礎は下図の寸法で欠きます。(高さ0~300mm)
- HK縦枠以外の部材を基礎に合わせた位置までずらし、 通常と同様の手順で固定します。



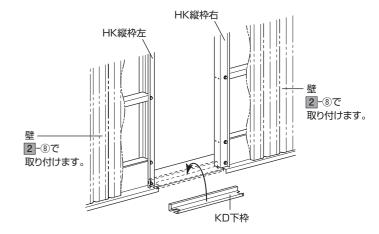
790mm (布基礎切欠) 720mm (前から2枚目の壁に取り付ける場合の 柱芯からの寸法)

上図は説明のため、壁がない図を使用して おりますが施工順序は通常と同じです。





③KD下枠をHK縦枠の間の基礎の上に仮置きします。

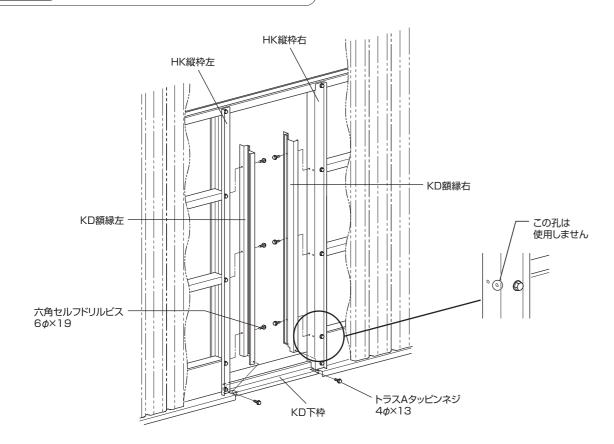


④KD額縁をKD下枠に差し込み、HK縦枠に固定します。

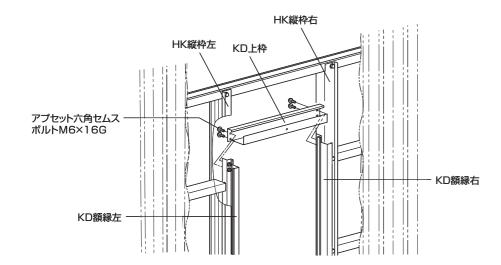
⑤KD額縁をKD下枠に固定します。



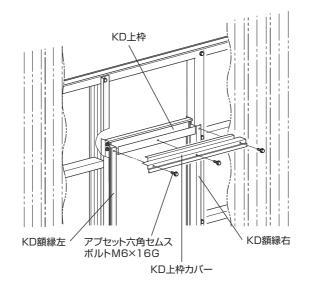
下枠が基礎と水平になっているか、額縁上端の高さが 揃っているか確認してから固定してください。 使用ボルト ④六角セルフドリルビス6φ×19 ⑤トラスAタッピンネジ4φ×13 ⑥⑦アプセット六角セムスボルトM6×16G



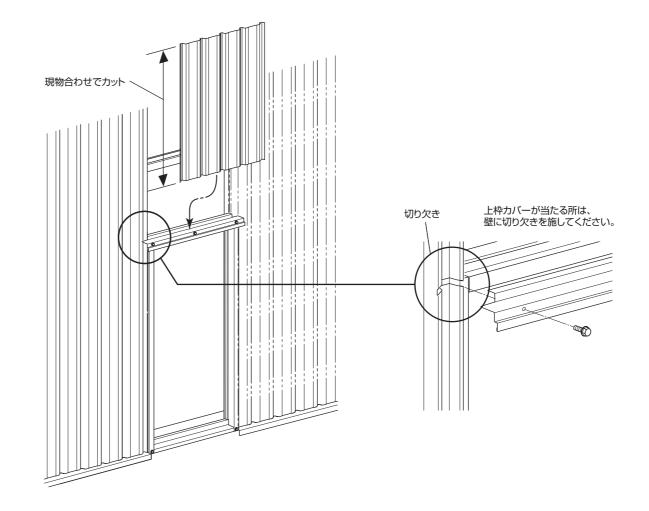
⑥KD額縁にKD上枠を内側から取り付けます。



⑦KD上枠カバーをKD額縁、KD上枠に取り付けます。



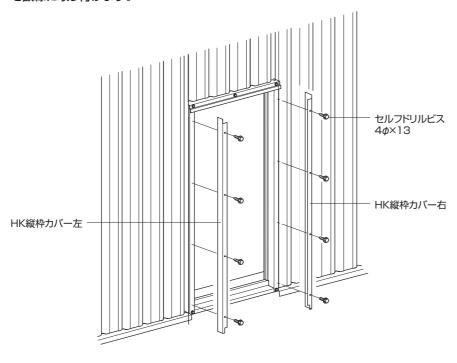
⑧壁を現物合わせでカットし、取り付けます。

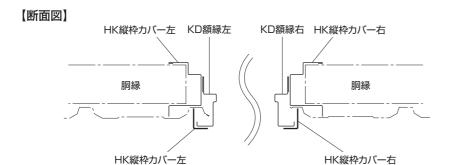


3 縦枠カバーの取り付け

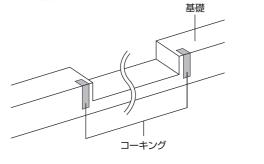
使用ボルト ①セルフドリルビス4φ×13

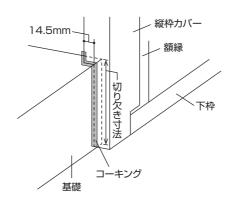
①HK縦枠カバーを額縁に取り付けます。









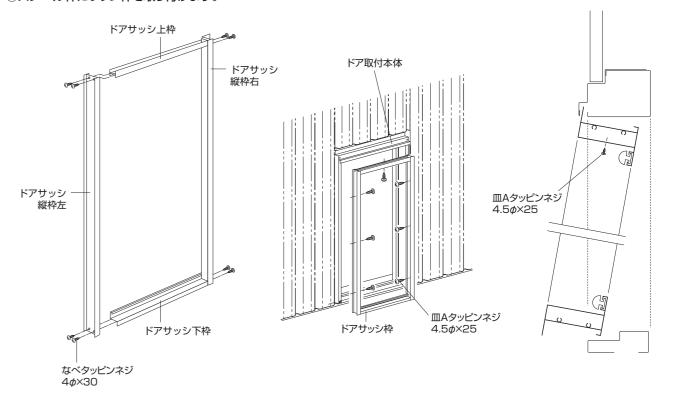


縦枠カバーを基礎に合わせて切り欠き、縦枠カバーが取り付く部分の 基礎、および縦枠カバーをコーキングしてから取り付けます。

4 サッシの取り付け

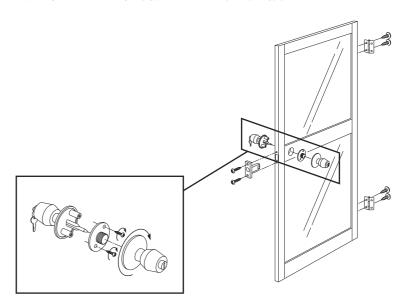
使用ボルト
①なベタッピンネジ 4φ×30
②皿Aタッピンネジ 4.5φ×25

- ①サッシ枠を組みます。
- ②スチール枠にサッシ枠を取り付けます。



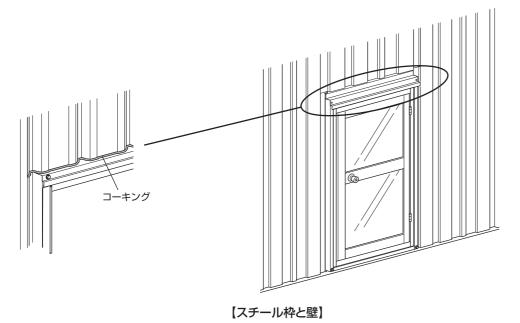
- ③ドア本体に錠セットを取り付けます。
- ④ドアクローザーを取り付けます。

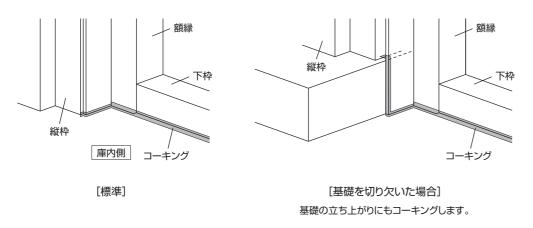
取付方法はドアクローザー梱包(MH5-1613)に同梱されている組立説明書をご参照ください。



5 コーキング

スチール枠と壁の取り合い部などに、水が入らないようにコーキングします。





【基礎とスチール枠】



LP_OP04_KS_2025A